

# 長洲小だより 第9号

発行 長洲町立長洲小学校  
長洲町長洲1776番地  
Tel. 0968(78)0109 fax (78)7103



令和5年10月24日(火)

本格的な秋が始まったようです。朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。しかしながら、地球規模の気候変動で、秋を感じる、秋を満喫するという場面は少なくなってきたようです。

さて、過ごしやすい時期は活動もしやすい時期です。学校に於きましても各学年の見学旅行、町の陸上記録会等々の行事が実施されています。子供達が主体的に、そして楽しく行事に参加することに、喜びの多い行事となっています。

これからもう暫くの間、行事が連続します。大きな行事としては修学旅行です。体調管理に併せて、心のコントロールにも取り組み、楽しく学びの多い行事にしたいものです。

## JFAこころのプロジェクト

### 夢先生 高橋萌木子選手来校

10月12日(木)、JFAこころのプロジェクトが本校5年生対象に実施されました。夢先生として来校されたのは、元陸上短距離選手の高橋萌木子選手です。高橋選手は夢を持ち続けることの大切さについてお話してくださいました。高橋選手の小学校時代は「プロ野球選手」、中学校では「ソフトボール日本代表」、高校時代は「陸上日本代表」と、次々と変わっていききました。

お話を聞きながら、それを目指して前に進んでいる時、高橋選手は充実した毎日を過ごしているようでした。そして最後に3つの事を子供達に訴えかけました。「好きなことを続ける」「自分のことを信じる」「できることをもっとできるように」の3点です。一流選手の経験則です。とても説得力がありますね。無理して高橋選手の真似をしなくても、できることから一つずつ取り組んでいくことが大切なようです。

子供達は高橋選手からどんなことを学んだのでしょうか。これから先の人生、多くの人に出会い学んでいくと思います。正に「一期一会」で、その人からしか学べないことをたくさん学んでほしいです。

## 長洲町小学生親睦陸上記録会

10月18日(水)、小学生親睦陸上記録会が行われました。晴天に恵まれ、多くの応援もあり、多くの学びのある時間となりました。

子供達は練習段階から自分の目標を設定し、正に自分との闘いを繰り広げていました。順位とか勝ち負けを超えた闘いがあったようでした。競技する子供達の表情に、それを感じさせるものがあり、何か清々しさを感じた行事でした。

令和6年度から町の中学校2校が統合し、新生「長洲中学校」が生まれます。今の6年生が第一期生となり、切磋琢磨していく仲間となるのです。切磋琢磨して、陸上記録会に参加した5・6年生は中学校で出会うことになるのです。親睦陸上記録会は「親睦」や「交流」という大きな意味を持つのです。

会が進行していく中で、他校の子供達に声をかけ笑顔で会話する姿が見られました。こうして仲間が増え、掛け替えない関係が作られていくのだと思います。

中学校統合によって「長洲町は一つ」という言葉が浮かんできました。これから閉校、開校に関する行事が繰り広げられていきます。閉校は寂しさもありますが、節目に関わることができ長洲町への縁を感じています。

## 1・2年生見学旅行

20日(金)、1・2年生が大牟田方面に見学旅行に行きました。場所は「延命動物園」と「大牟田文化会館」です。文化会館ではプラネタリウムを見学しました。

動物園では動物達の動きに歓声を上げていました。昼食後はプラネタリウムの見学となり、ドーム型の天井に多くの星が映し出されるとやはり歓声が上がりました。お昼なのに星が出るの?と不思議な顔をしている子供達でした。

見学先では子供達に新たな発見がありました。それは体力の向上です。小学校から長洲駅まで歩きましたし、延命動物園では急こう配の坂道を歩き回りました。動物園から文化会館までも徒歩、そこから大牟田駅までも徒歩、長洲駅から自宅までも徒歩です。トータルで8kmを超える距離です。大人でも音を上げそうな距離ですが、帰り道歩きながら子供達は口々に「楽しかった。また行きたい。」と話していました。子供達にとって、心身ともに学びの多い見学旅行となりました。

裏面に写真あり

